令和７年度
第２回市政モニターアンケート
集計結果

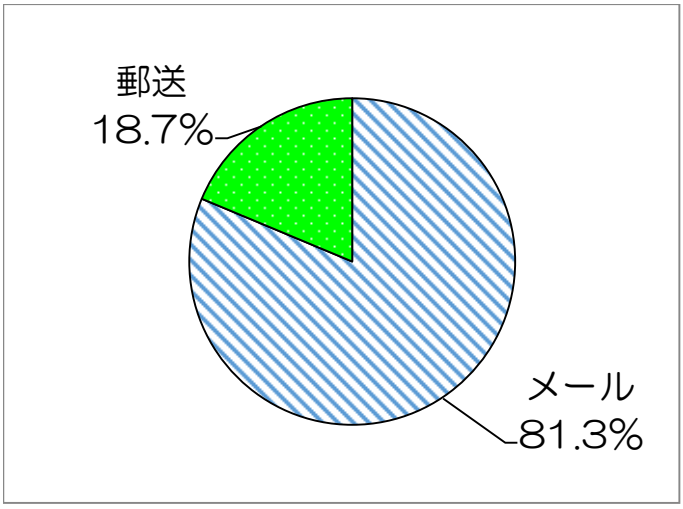
© 朝霞市ぽぽたん

朝霞市　市政情報課

※割合は、回答者数を基数として百分率（％）で表示しています。百分率は、小数点以下第２位を四捨五入して算出しているため、合計が１００％にならない場合があります。また、複数回答の場合は、構成比率の合計が１００％を超える場合があります。
※回答者数よりも回答数が多い場合があります。
※自由記述の表現はできる限り原文のまま記載していますが、一部表現を修正しているところがあります。

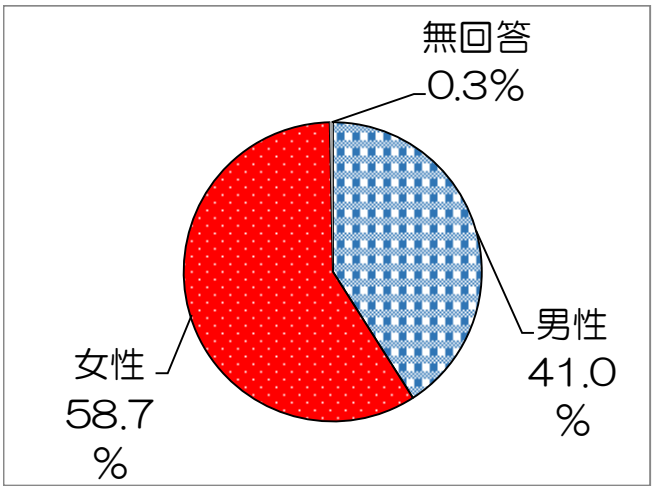
●テーマ　　１．朝霞市敬老事業のあり方について（問４～問 14）
　　２．デジタル化に関することについて（問 15～問 29）
●実施期間　　令和７年６月２日（月）から令和７年６月１８日（水）まで
●調査対象者　　朝霞市市政モニター　４２４名
●回答者数　　３１５名（回答率　７４．３%）
●回答方法

回答方法	人数	割合（%）
郵送	59	18.7
メール	256	81.3



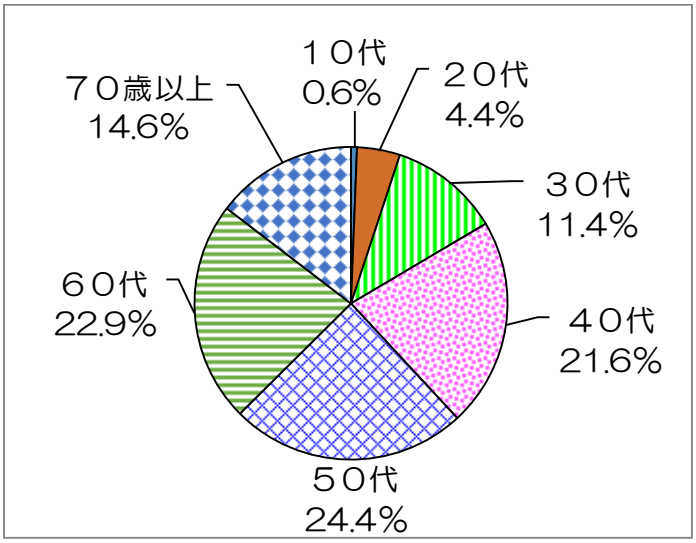
問１　あなたの性別を教えてください。

性別	人数	割合（%）
男性	129	41.0
女性	185	58.7
無回答	1	0.3



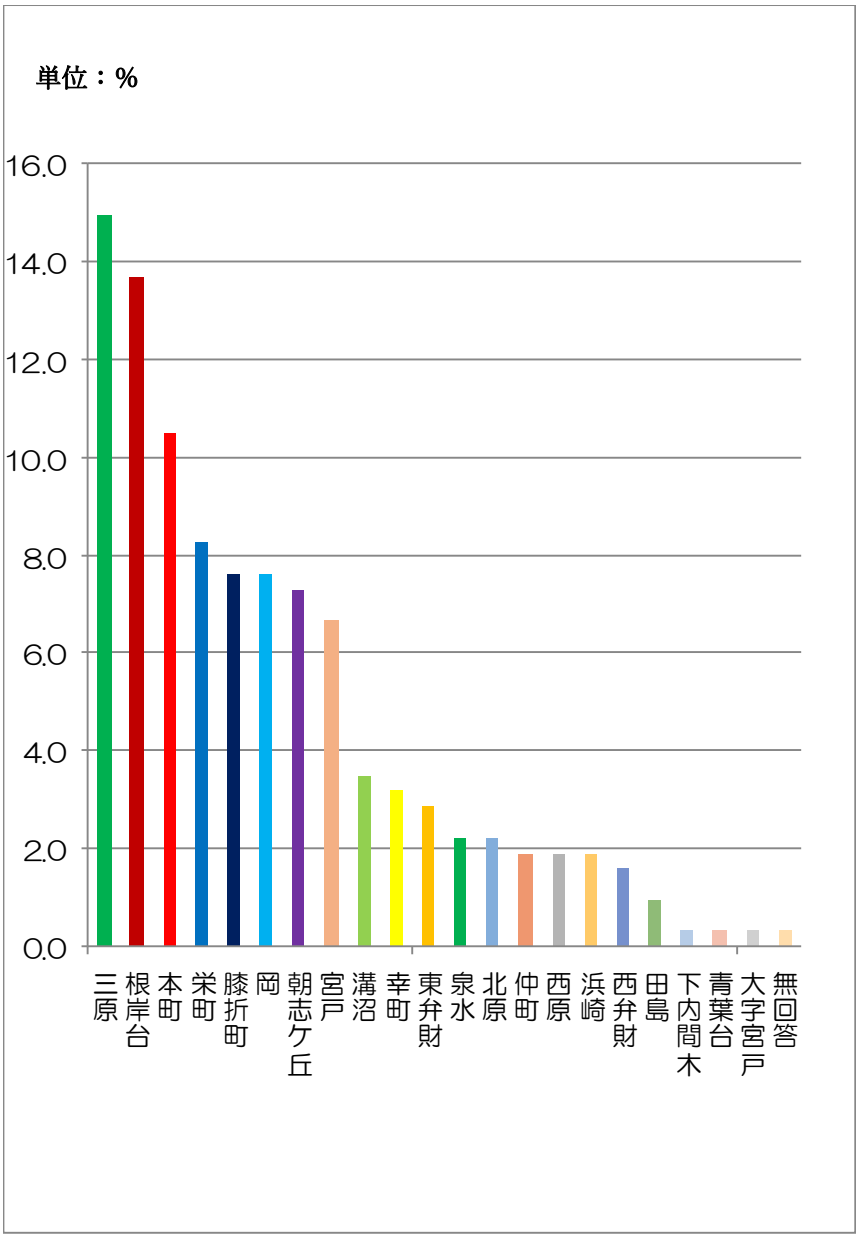
問２　あなたの年齢を教えてください。

年代	人数	割合（%）
１０代	2	0.6
２０代	14	4.4
３０代	36	11.4
４０代	68	21.6
５０代	77	24.4
６０代	72	22.9
７０歳以上	46	14.6



問３　お住まいの地域を教えてください。

地域	人数	割合（%）
三原	47	14.9
根岸台	43	13.7
本町	33	10.5
栄町	26	8.3
膝折町	24	7.6
岡	24	7.6
朝志ケ丘	23	7.3
宮戸	21	6.7
溝沼	11	3.5
幸町	10	3.2
東弁財	9	2.9
泉水	7	2.2
北原	7	2.2
仲町	6	1.9
西原	6	1.9
浜崎	6	1.9
西弁財	5	1.6
田島	3	1.0
下内間木	1	0.3
青葉台	1	0.3
大字宮戸	1	0.3
無回答	1	0.3
合計	315	100.0



テーマ１　朝霞市敬老事業のあり方について（問４～問１４）

＜参考＞　朝霞市の敬老事業（令和6年度実績）

①長寿を祝う会の開催

9月の敬老の日に朝霞市民会館で実施しています。敬老の式典に加え、市内の小学生による合唱の披露や、芸能人による演芸（令和6年度は大月みやこさんによる歌謡ショー）を観覧いただき、お楽しみいただいています。

・参加者数：725人（対象者数：4，577人　参加率：15．8％）
・事業費：約500万円

②敬老祝金の給付

各年9月1日時点で引き続き1年以上市内に住民登録があり、当該年度末（3月31日）において下の表の年齢に達する人に対し、敬老祝金を給付します。

年齢	給付額
満７７歳	１０，０００円
満８８歳	１０，０００円
満９９歳	１０，０００円
満１００歳	３０，０００円

・給付者数：2，156人（対象者数2，179人）
・給付額：2，196万円（令和7年1月1日現在）

③長寿を祝う祝い状の送付

各年度中に90歳以上となる市民を対象に、敬老の日に合わせ、封書による郵送で祝い状を送付することで、敬老の意を表するとともに、長寿を祝福します。

・発送人数：1，997人
・事業費：約10万円

問４　各種の敬老事業について、知っている事業はありますか。
（当てはまるものをすべて選択。）

回答内容	人数	割合（％）
長寿を祝う会	106	33.7
敬老祝金の給付	98	31.1
長寿を祝う祝い状の送付	49	15.6
知っている事業はない	166	52.7
無回答	2	0.6

長寿を祝う会について

問５　長寿を祝う会について、次のいずれかを選択してください。

回答内容	人数	割合（%）
現行のまま継続するべき	103	32.7
見直して継続するべき	126	40.0
廃止すべき	86	27.3

＜問６は問５で「2　見直して継続するべき」と回答された方の回答です。＞

問６　見直しの方向性はどの様に考えますか。

回答内容	人数	割合（%）
拡大	22	17.5
縮小	69	54.8
その他	35	27.8

その他の御意見

- 規模ではなく内容を見直したほうがいいと思った。実施している内容が長寿の方々にとって楽しめるコンテンツなのか、実用性があるのかと言った視点で企画を見直すべき。（２０代　女性）
- 高齢者（70 歳以上）の数が、20～60 歳の人数よりも上回っている場合は、縮小。（３０代　男性）
- 参加したい人が全員できるのかを踏まえて。（３０代　男性）
- 妥当性を示す根拠がないため、定期的に見直しをしつつ、他の施策との優先度をもとに継続方向性の検討をしていただきたいです。（３０代　女性）
- 事業費が高すぎる。（３０代　女性）
- 500 万円という予算に対して 15 パーセントほどの参加率が高いのか低いのか、まっとうなのかはわかりませんが、小中学生の学校給食の品数が減り、給食費があがろうとしているタイミングを思うと、敬老のイベントに力を注ぐのはこれまで日本を支えてくださった皆様への敬意の表れだと納得できますが、未来を担うこどもたちへももっと注いでほしいなぁと思ってしまいます。（３０代　女性）
- 芸術鑑賞だけではなく生活に役立つ現代的な情報の勉強会、運動のススメ、社会との繋がりの提案等を祝いの会で行うなど。（３０代　女性）
- 世代の方々に合ったものであればいいですが、時代に合わせた新たなコンテンツなどを盛り込んでもいいかと思います。（４０代　男性）
- 500 万もの予算をかけるのであればもっと市民に周知するべき？（４０代　男性）
- 会の内容。（４０代　女性）
- 参加率が 15.8%と低いため、会の内容を見直しするべきだと思う。（４０代　女性）
- 芸能人を呼ぶ必要はあるのか？内容を変更しつつ、満足できるお祝いをすべき。（４０代　女性）
- やり方。（４０代　女性）
- 要望の多い（出席率多くなる）内容を検討して継続してもらいたい。（５０代　男性）

- 参加率が 15.8%はさすがに低いと思います。参加したくても移動手段を持っているか、移動できるほど健康であるかなど、ハードルが高いと思われます。別の形態を検討した方が良いと思います。（５０代　男性）
- 今後、高齢者も増えるので、開催コストは減らした方がいい。（５０代　男性）
- 市民会館まで行くのに時間と費用がかかるため、より参加しやすい内容を検討し、参加率を上げる。（５０代　女性）
- 高齢者の方々が、皆さん演歌がお好きなわけではないと思います。朝霞市には市民吹奏楽団など素晴らしい演奏をする音楽団体があり、演奏会にはたくさんのシニアの方々が来場され楽しんでいらっしゃいます。歌手を招くと好き嫌いも分かれてしまうと思うので、歌のない、高齢者世代の方々の思い出の曲を演奏し、一緒に口ずさんでいただける参加型のスタイルはいかがでしょうか。（５０代　女性）
- 内容が現社会に合っているか。（５０代　女性）
- 式典は、暑さなどが落ち着いた季節の日程の方が参加が多くなると思います。（５０代　女性）
- 時代に合わせながら。（５０代　女性）
- 対象者数に対しての参加率がかなり低い理由を調査し、今後の対応を検討する。（６０代　女性）
- そもそも祝う会の目的は何かを問い直し、祝う会の対象となる方が祝う会に何を望んでいるかなどを把握すべきと考えます。（６０代　男性）
- 活動型に、参加率が上がるように。（６０代　男性）
- 高齢になれば、外出できなくなります。外出できない人にとっても楽しいと思えるような行事にしてほしい。祝う会に行けなくてもメリットがあるようにしてほしいものです。（６０代　男性）
- 市民同士の繋がりが増える催し。（６０代　男性）
- 交通手段が限られる。（６０代　男性）
- 拡大、縮小の２択ではなく内容そのものを見直し。（６０代　女性）
- 対象者に、もう少しゆきわたる参加の出来やすい、何かを開催できたら良いかと。（６０代　女性）
- 集まりやすいような場所や送迎なども検討。（６０代　女性）
- 参加者率が分かりませんが、遠くて外出が出来ない方も多いのではないかと思います。（６０代　女性）
- 内容、参加率が分かりませんが、行かれない方もいるのでは？アンケートなど取ってみたらどうでしょうか。（６０代　女性）
- 芸能人の選択に関して、見直し。（７０歳以上　男性）
- 良いアイデアが思いつきませんが現行の内容は魅力的ではありません。（７０歳以上　男性）
- 会場までの交通手段。（７０歳以上　女性）

＜問７は問５で「３　廃止すべき」と回答された方の回答です。＞

問７　廃止すべきと考える理由は何ですか。

回答内容	人数	割合（%）
内容に魅力を感じないから	10	11.6
別の事業に予算を使ってほしいから	47	54.7
参加率が低く、需要が少ないから	24	27.9
その他	5	5.8

その他の御意見

- 予算が高額な割に内容に魅力も感じなく、この予算を別のことに使ってほしい。（１０代　男性）
- 高齢の方のためになる別のお金の使い方ができないか考える。（４０代　女性）
- 参加率が少ないことも理由だが、参加したくても身体の不自由さや経済的な理由（交通費が出せないなど）で参加できない方もいるのではないか。（５０代　女性）
- 他のやり方はないか？参加しやすい方法はないのか？身近なところで何か。（６０代　女性）
- 大したことをやっていない、中途半端、役人がやってます感を出すためにやっている感じ、やめた方がいい。（７０歳以上　男性）

敬老祝金の給付について

問８　敬老祝金の給付について、次のいずれかを選択してください。

回答内容	人数	割合（%）
現行のまま継続するべき	158	50.2
見直して継続するべき	102	32.4
廃止すべき	53	16.8
無回答	2	0.6

＜問９は問８で「２　見直して継続するべき」と回答された方の回答です。＞

問９　見直しの方向性はどの様に考えますか。

回答内容	人数	割合（%）
拡大	31	30.4
縮小	55	53.9
その他	17	16.7

その他の御意見

- 高齢者（70 歳以上）の数が、20～60 歳の人数よりも上回っている場合は、縮小。（３０代　男性）
- 77、88、99 歳の給付額が全く一緒なのが気になる。であれば 77 歳は廃止、その分を他に当てた方がいいのではないのでしょうか。魅力があまりにも少ない。（３０代　男性）

- 妥当性がわかりませんが、他の施策との優先度や全体予算から見て定期的に見直していただければ、施策じたいは続けても良いと思いました。（３０代　女性）
- 77 歳は廃止して、その他は継続ではいかがでしょうか。（３０代　女性）
- 超少子高齢化社会まっしぐらの中、お祝い金の金額も維持しつつ、子育て世代やこども達へのサポートも維持することができるなら、ぜひ金額維持で続けていってほしいとは思います。が、そうなると市民税などの現役世代の負担がますのでしょうか。（３０代　女性）
- 給付はいいが、給付に対してコストを減らしてほしい。例として、市民税支払者は相殺として、目録だけにするとか。（５０代　男性）
- ８８歳１万円、９９歳２万円、１００歳３万円と差をつける。（５０代　女性）
- ８０歳代以降。（５０代　女性）
- 高齢者人口に合わせながわ柔軟に。（５０代　女性）
- 全年代一律で良いかと思います。（５０代　女性）
- 給付方法を知りませんが、いま風に電子マネーにするなどして実施に伴うコストは圧縮した方がよいかと。（５０代　女性）
- 内容が現社会に合っているか。（５０代　女性）
- 祝金をどのように渡しているのでしょうか。老人は、銀行にも買い物にも、そして病院にも行けなくなることがあります。手間とコストがかかりますが、その人に応じた渡し方をご検討下さい。それらを含めた予算措置を。（６０代　男性）
- 金額基準、100 歳で急にアップするのは何か理由があるのかと疑問に思いました。（６０代　女性）（６０代　女性）
- 金額支給が良いのか。（７０歳以上　男性）
- 現金ではなく市内で使える買物券にした方がいいと思います。（７０歳以上　男性）

＜問 10 は問８で「3　廃止すべき」と回答された方の回答です。＞

問 10　廃止すべきと考える理由は何ですか。

回答内容	人数	割合（%）
内容に魅力を感じないから	2	3.8
別の事業に予算を使ってほしいから	40	75.5
敬老を祝うための手段として適切でないから	7	13.2
その他	4	7.5

その他の御意見

- 現代は医療も発達し、長寿が難しい世の中ではない。年金受給額もまだ多い世代なのになぜお金を渡すのか理解不能。（５０代　女性）
- 介護、買物等、日々の生活を補助する為にお金を使ってほしい。（６０代　男性）
- 若年層への支援を最優先してほしいから。（６０代　男性）
- 10 年に一度１万円もらってなんになるの？うれしくもない。（７０歳以上　男性）

長寿を祝う祝い状の送付について

問 11　長寿を祝う祝い状の送付について、次のいずれかを選択してください。

回答内容	人数	割合（%）
現行のまま継続するべき	153	48.6
見直して継続するべき	63	20.0
廃止すべき	98	31.1
無回答	1	0.3

＜問 12 は問 11 で「2　見直して継続するべき」と回答された方の回答です。＞

問 12　見直しの方向性はどの様に考えますか。

回答内容	人数	割合（%）
拡大	13	20.6
縮小	38	60.3
その他	12	19.0

その他の御意見

- 現段階では現行の案以外の選択肢は無いのかなぁと感じますが、あと少し時代が進むと、ご高齢の方々もスマホに慣れ親しむ世代が増えてくるのかと思われます。郵送代はわずかな金額かもしれませんが、そのかわりアプリやメールを通して、市長さんのボイスやビデオメッセージを添えてのお祝いに切り替えていってくださると、職員の皆様のご負担も減りますし、エコにも繋がりますし、いいのかなぁと思います。（３０代　女性）
- 封書ではなくハガキにした方がお年寄りがすぐ見られるし、経費も抑えられるのでは？（３０代　女性）
- 記載内容。もう何年も同じ雛形で送られ続けていないか。（４０代　女性）
- 他の配布物と混送などしてコストは抑えるべき。（５０代　男性）
- 紙ゴミが増えないことを考える。（５０代　女性）
- 郵送代の値上がりもあるので、お祝い状の形態や紙の質などを見直す。お金をかけなくても華やかに見えるデザインは考えられると思います。デザインをこどもたちを中心とした公募にしても面白いのではないかと思います（５０代　女性）
- 受け取られた方の声を聞き、再考しては。（５０代　女性）
- 内容が現社会に合っているか。（５０代　女性）
- 何か楽しさをプラスできないか。（６０代　女性）
- ハガキでお知らせして、市役所窓口にいらっしゃったら、直接、おめでとうございますをお伝えして、お茶のペットボトルを差し上げるとか、生の声でお祝いできたらよいかと。これない方には動画をご家族にとか。（６０代　女性）
- 祝い状を貰っても、個人的には困ってしまいそうです。祝い状がタオルになっていれば、毎日使いながら、楽しいかと。（６０代　女性）
- 個人的には、祝い状いただいても、困るかなと。記念タオルなど実用品の方が毎日使う度に祝われているようで嬉しいです。（６０代　女性）

＜問 13 は問 11 で「3　廃止すべき」と回答された方の回答です。＞

問 13　廃止すべきと考える理由は何ですか。

回答内容	人数	割合（%）
内容に魅力を感じないから	25	25.5
内容に魅力を感じないから	51	52.0
ペーパーレス推進のため	19	19.4
その他	3	3.1

その他の御意見

- 介護、買物等、日々の生活を補助する為にお金を使ってほしい。（６０代　男性）
- 敬老祝金と一緒で良いと思います。（６０代　女性）
- 不要。（７０歳以上　男性）

問 14　現在実施している事業以外に敬老事業として新たに実施してほしい事業があれば記載してください。

- 高齢者に対する政策としては運動促進など、ADL 低下を防ぎ、高齢者の QOL を維持するような政策を推進してほしい。（１０代　男性）
- 老人同士や、世代を超えて触れ合う機会を増やす（老人ホームでのクリスマス会とかそう言ったところをバザー化して老人ホームに関係ない人との交流ができるようになるなど）。（２０代　女性）
- 長寿化が一般的な世の中なので、敬老事業は廃止すべきと考えます。限られた財政を有効に使うためには、こども支援など未来に対しての投資に使用すべきと考えます。（２０代　女性）
- 金銭や記念品のプレゼントや長寿を祝う会の催しものの開催ではなく、日常的に独り身の老人が孤独感を感じないような自主的な社会参加の機会を設けてほしい。（３０代　男性）
- 心身ともに健康だが働かれていない方が、働くための事業。（３０代　男性）
- 老人がこどもの面倒を見てくれたり、昔の災害（この地区は大雨時に浸水した、地震の時にこの場所で被害があった等）や朝霞市の発展の歴史など、語り継ぐべき事柄を伝えるイベントなど、現役世代にもメリットがあり、かつ老人世代も社会参加を感じられる活動があれば、より生き生きとした生活ができるのではと思います。（３０代　男性）
- 縮小できることがあれば、その分市内のお店のクーポン券なども配布するのはどうでしょうか。（３０代　女性）
- こども関連。（３０代　女性）
- お祝いだけでなく、高齢者の方が安心して暮らせるために事業の継続をお願いいたします。私自身、朝霞市にはご高齢者が多くいらっしゃることはなんとなく理解はしておりますが、どんなサポートが必要かは一市民としてはまだ見えておりません。先日、朝霞市内にある銭湯の note を拝見しました。長くその銭湯を利用されていたご高齢者の方が、体調や排泄のコントロールができず、あえなく出禁となってしまったそうです。経営者の方も心を痛めていたようですが、施設としては正しい対応かと思いました。ご高齢者の方も、そうではない方もお互いが気持ちよく不便なく生活できる街となるよう、まずは皆さんがどんなことに困っているか、情報の共有が出来ればもっと良いアイディアが集まるのではないかと思いました。（３０代　女性）

- 当事者ではないので、よく分かりませんが、私の祖父母は孫やこどもたち以外にも若い世代との関わりを持つととても良い表情をするので、合唱以外にも関わりの持てる事業が何かあるとさらに喜んでいただけるのかなと思いました。（３０代　女性）
- 芸術鑑賞や金銭支援ではなく生活に役立つ現代的な情報の勉強会、運動のススメ、社会との繋がりの提案等を祝いの会で行うなど、長く健康に住み続けている人が多いことを活かした敬老事業。金銭等でもてなすだけでなく、活動を共にするなど他世代との交流などの場を増やすことでお互いに尊重できる在り方を模索するなど。（３０代　女性）
- 高齢者に使うのではなく、こども達に使っていただきたい。子育て支援を重視。（４０代　男性）
- 敬老事業などすべて廃止し新たな事業は絶対に実施すべきではない。貴重な市役所の方の労働力や私たちの納めた税を、今や少数派ではない多数派の高齢者に向けるべきではない。自分で判断、外出できる高齢者を祝う会などするのではなく、新生児（とその母親）、妊婦など、外出できずに困っている層を市の費用で集め、祝う会や労わる会をした方が良い。アンケートも良いが人口動態などのデータも踏まえ、客観的に判断してほしい。（４０代　男性）
- 長寿の祝いとしては市の名産品を配る。長寿の祝いと市の名産品を PR するイベントをあわせて行うことで、経費削減と業務の効率化を実施し、敬老事業自体が廃止されないようにする。（４０代　男性）
- 朝霞の時代時代を知る方々の声を聞ける座談会などはどうでしょうか？テーマを設けて、市内の長寿の方から当時の話を聞ける機会があればぜひ聞いてみたいです。たとえば、駐屯地があった朝霞だからこそ語れる戦争時の話題などは、沖縄や広島の悲惨さを伝えるだけでなく、いろいろな地域で語り継がれるべき話題だと思います。また、高齢者とこどもとが触れ合える場などがもっとあってもいいようにも思います。AI やコストカットで効率ばかりが叫ばれる中ですが、長年生きてこられた方々はそれだけで十分にリスペクトされるべき存在です。ですが、税金を投入するというだけではなく、彼ら自身も主役として、一市民としてつながっていくことも意義があるように思います（もちろん、ご本人たちがそれを望まなければ無理にとは言いませんが、若手の立場だからこそもっと高齢者の方々にも活躍してほしいという思いもあったりします）。（４０代　男性）
- 同県自治体である熊谷市では写真撮影を実施している認識です（直接の言及はなかったようですが遺影用として）。昨今は画像修正技術も向上しており、ご自身でも自信を持てる写真があることは、市民の尊厳向上（QOL）につながると考えます。（４０代　男性）
- 敬老事業としてではなく朝霞のイベントにもっと力を注いでほしい。お金が無い市なのにお祝いのために使うのはもったいないです。若い人が魅力感じる事業が必要です。（４０代　男性）
- ない。日本の人口構成を踏まえると高齢者より、出産、子育てを重視するのは明確でありそちらに予算を向けるべき。高齢になることは敬うことではなく、普通のことであると高齢者、現役世代が認識すべき。（４０代　男性）
- 祝い状の送付について、現在は封書を利用しているが、ポストカード（絵はがき）の方が低予算かつ部屋に飾る等の楽しみ方ができると思う。（４０代　女性）
- 定期的に集まれる（趣味の集まり）があると良いのではないか。（４０代　女性）
- ただ長寿を祝うだけでなく、健康寿命に対してもっとお祝いした方がいいかなと思います。（４０代　女性）
- お祝いの紅白餅（紅白饅頭）かお赤飯の贈呈。（４０代　女性）
- 給付などは良いと思いますが、催し物や手紙などは不要では？と思いました。手紙の送付に関しても事業費として 10 万と低料金だったので継続しても良いかと思って、継続すべきとしていますが、そのお手紙は後でいつかはゴミとして捨てられますよね？今、環境問題などでCO_2削減などと言ってる時代ですし。それなら、その分、給付に回した方が良いのではないかと思います。（４０代　女性）

- これからは年齢というよりは、健康に歳を重ねていくことが求められる姿と思います。いきいきと社会的活動されている方、趣味を楽しんでいる方、様々な方がいると思うので、ロールモデルのような紹介があってもいいと思います。（４０代　女性）
- 長寿を祝う会などの実施は、とても良いと思います。しかし、その会場まで、どうやっていくのでしょうか？高齢になる程、自転車や車での移動は難しくなります。また、乗っている方も良く見かけますが、危ない運転をされている方もちらほら。といって、交通費を補助するものも、一年に一回のみ。お祝いをあげることや、お手紙に経費を使うなら、そういった交通費の支給に充てて貰えると有り難いです。（４０代　女性）
- 足腰が不自由となり、外出する機会（日常の買物や病院への通院など）にも、利用できるサービス・事業を充実してもらいたい。（５０代　男性）
- 昔は長生きに対して何かするのは良かったかもしれないが、長生きが当たり前の世の中なので、見直すべき。歩道を広げるなど皆のためになることに予算を使ってほしい。高齢者に何かするならばボランティアなどで活躍した高齢者のみに絞って表彰してはどうか。（５０代　男性）
- これからを担う若い世代への施策を充実してあげて下さい。（５０代　男性）
- もう少し人と人とのふれあいの場が持てるような行事が良いと思われます。（５０代　男性）
- 健康寿命に対するお祝い（医療費の少ない方）。健康であろうとするモチベーションになれば良い。（５０代　男性）
- 朝霞市に長く住み続けている対象者に長期納税者という事で表彰するとか？（５０代　男性）
- 任意での免許証返納で「自動車運転ご卒業」記念粗品進呈の制度を新設するのはいかがでしょうか。（５０代　男性）
- 100 歳以上の希望する高齢者へ市長が訪問。（５０代　男性）
- 高齢者は外出にも公共交通の利用が必然だから。減る一方の路線バスを１時間に１本でも良いから維持する方法とか、偏ったわくわく号の路線の見直し（泉水、三原こそ完全な空白地帯）。根岸台や溝沼に何路線も不要。タクシーやバス事業にお金を回して、高齢者の外出の足を平等にしてほしい。税金を払ってきて不公平すぎる。黒目川から新座、志木よりは朝霞市ではないのでしょうか。わずかな祝い金は不要。若い人の足を確保しない。（５０代　女性）
- 少人数でのお茶会など参加型のイベントが良いと思います。美味しいお茶を味わいながらおしゃべり（進行役は別途必要）。（５０代　女性）
- 若者と高齢者の交流を促すイベント。高齢者の得意技を披露する場。若者が高齢者の経験を学ぶ場。共同で趣味活動を楽しむ場。（５０代　女性）
- 防災に対する考え方、準備の啓発。（５０代　女性）
- 超高齢化社会なので、祝い金は７７歳は５千円、８８歳は８千円にそれぞれ減額。祝う会に大物歌手でなく落語家や噺家でもいいと思う。予算縮小できる方向性へ。祝賀カードは葉書でよい。郵便料金も上がっているので。（５０代　女性）
- 敬老の日に町内会を通してお祝い膳を配るのはどうかと思う。市で仕出し弁当の契約や用意をして、町内会に配達または町内会が受け取りに行くなどし手配する。行う理由としては、ご近所や地域との繋がりは大事だと思うし、またお弁当を配ることで生存確認もできるから。（５０代　女性）
- 特別健康診断、触れ合いなど、長寿によって減る物を補う事や物をやった方がいいのではないでしょうか。（５０代　女性）
- 高齢になるとなかなかお出かけが難しいので、大人の遠足などしては？お外に出る機会が増えればと思います。（５０代　女性）
- タクシー券の配布。※朝霞市内にある病院や駅までの距離に限る。（５０代　女性）

- 歌手の方をお招きするのも華やかで素敵ですが、あまり外出しない方も多いと思います。小学校などで、一緒に給食を共にするなどの、楽しいふれ合いのひとときもあればと思います。（５０代　女性）
- 敬老事業として、高齢者が引きこもらないような移動補助や、健康サポートなど、参加率が１５％と低い事業に予算を使うよりも広く高齢者が生活しやすくなるような事業を考えたい。（５０代　女性）
- シニアの方々が運営するカフェ。誰が行ってもいい。スタッフと客に垣根は無く、悩みを打ち明けたり愚痴をきいてもらえたり、要するに、祖父母親戚の家、実家のような雰囲気の空間があると楽しいと思う。（５０代　女性）
- 自分も中高年ですが退職後のメンタルロスが怖いです。いわゆる老人クラブほど露骨でないシニアの知的集まりに加われないかと思います。そういう会への補助はありますか。結果的に心身の衰えを防ぎ、財政に貢献するのでは。（５０代　女性）
- 老人の数が増えているのだから、そこに予算を使うのではなく、生まれてくるこどもに予算を使うべきと考えます。すべて廃止しても良いのではないでしょうか？（５０代　女性）
- この現代に行政が「敬老の意を表する」のに、手紙と現金を渡すのがふさわしいのかから考えてほしい。同じ額を渡すにしても、市内で有効に使ってもらえるように、孤独にしない為のサポート事業をやるなどということなら、新たに実施してもいいと思う。（５０代　女性）
- 中高生のブラスバンドやダンスを紹介したらいかがでしょうか。（６０代　男性）
- 無料で参加できる事業。当日参加が可能な事業。（６０代　男性）
- 具体的にはありませんが、敬老事業について改めて目的などを問い直してみてはいかがでしょうか。（６０代　男性）
- これから益々高齢者が増え、高齢化が普通になるので昔の様に特に長寿を祝ったりする必要は無し。他の事業に予算を回すべき。市長からのお祝い状もペーパーレス化すべき。（６０代　男性）
- 敬老を祝う会は、継続する事はいいが高齢者に向けた継続したイベントも必要かと思います。（６０代　男性）
- 地域振興券のような金券を毎年配布。（６０代　男性）
- 祝金では無く、市内の飲食店で使えるお食事券や商品券にし、市内業者に還元する。（６０代　男性）
- 働く機会を増やす。（６０代　男性）
- 介護サービスの充実に予算を使ってほしい。（６０代　男性）
- 朝霞市の今昔をご高齢者に語ってもらいたい。「朝霞市の名前の由来、米軍駐留の頃など」（６０代　男性）
- 敬老事業に該当するかは分かりませんが、具体的に困っている方への手助けにお金を使ってほしいです。例えば、利用状況を知りませんが、わくわくワゴンのように、日常の足を確保するような試みは良いと思います。一方、お祝い金は貰えば嬉しいかもしれませんが、自治体の予算の使い方としては疑問を感じます。また、長寿を祝う会のように、皆さんが実際に顔を合わせる企画はもっとあっても良いかと。敬老事業、今回初めて知りました。不勉強で失礼しました。（６０代　男性）
- これから後期高齢者が増加するなかで、20000 千円をはるかに上廻る支出は不要。予算に組み込まれている時点で検討しなかったのかが解らない。前年度予算を何故踏襲したか疑問を持ってほしい。歩道、公園にベンチの整備、青葉台公園時計修理等、今ある物を活用した政策。また、自転車に対する道路交通法の教育。（６０代　男性）
- 世代間の繋がりに寄与すること。こどもの音楽祭を敬老者が鑑賞する。公共施設に集う事業。お話し会、囲碁将棋、意見交換会。（６０代　男性）

- 単なる「高齢者向け」ではなく、世代を超えた交流と相互理解を深める敬老の日にできる良いと考えます。高齢者が講師となり、若い世代に伝統技能や生活の知恵を教える体験教室とか。（６０代　男性）
- 健康増進・促進を目的としたイベント。例えば、地域振興チケットを配布し、それを歩いて対象店舗へ行き、買い物することで、歩行の習慣を手助けするなど。（６０代　男性）
- 健康寿命を長くするための講演会、勉強会、研修会、クラブ活動などを計画してはいかがでしょうか。幼稚園児や小学生と老人との定期的な交流会などがあると良いのではないでしょうか。こどもにとって老人と接する機会は少ないでしょうが、歌を披露したり、一緒にゲームをして楽しむだけでも良い機会になることと思います。老人をケアするには、高校生以上にならないと難しいでしょうから、朝霞市内の高等学校や大学と連携した事業を計画するのはいかがでしょうか。朝霞市内にある大学は、命と食に関わる研究をしているそうですから、例えば年寄りに提供する食事のメニューを考えて、安価でご提供頂くことはできないものでしょうか。地元の食材を使った学食は評判も良いようですから、ぜひ、連携して頂きたいものです。あるいは、健康によいメニューなどを教えて頂き、料理教室などを開いて頂いても良いかもしれません。大学と地元農家とが協力して盛り上げるイベントです。近隣となってしまいますが、新座市内にある大学のコミュニティー福祉学部を巻き込んだプログラムができないものでしょうか。これらの事業は、朝霞市で考えるというよりは、それぞれの大学に相談することで、学生らのフレッシュなアイデアが出てくる可能性があります。いずれも費用や手間がかかるでしょうから、双方で望むことは何かを模索して、好循環を生むような取組ができることを願っています。（６０代　男性）
- 敬老のお祝いに花束をもらったら嬉しいです。祝う会をやめて、お花を送ってもらいたいです。（６０代　女性）
- 敬老祝金の給付については、私たちにとってもとても嬉しいことです。昨今、子育て、子育て世帯については、いろいろ補助はあるけれど年金生活である年金世帯には、少し厳しい世の中だと思います。その辺を少し考えてほしい。（６０代　女性）
- 敬老の日以外にも定期的に社会との交流、関わりを持てる会ができたら良いと思います（児童との交流、ゲーム大会など）。（６０代　女性）
- 身の回りの事ができる、自転車に乗れる等の理由から一定の基準で要介護、要支援を認められない高齢者世帯もあると思われます。その中には足腰に不調を感じながらも、基準に満たないが故に支援を得られないのが現状かと感じます。そんな世帯でも、何らかのサービスや支援を受ける事ができる事業が有ってもよいのではと考えます。（６０代　女性）
- 長寿を祝う会、朝霞市の最高年齢の方の披露（ご承諾をいただいて）活躍されていらっしゃる皆様の動画、写真などを編集した映像、会場にお越しいただけない方のために、動画配信（リアルタイムまたはオンデマンド）。（６０代　女性）
- 現在 92 歳の実母が、市内で一人暮らし。近くのスーパーにカートを押しながら買い物など身の回りの事は出来ているが、例え年一回 2kg でも美味しいお米を祝い状と共に届けてもらったら、すごく嬉しいと思う。（６０代　女性）
- 健康教室的なもの。（６０代　女性）
- 祝い金の給付が一番いいと思います。（６０代　女性）
- 何か決まってることを毎回するのでは無く、色々な事をするのはどうでしょうか。横浜の友達がしているようで、楽しそうでした。例えば卓球をしたいけど、サークルに入るのは体力的にも技術的にも無理だし、バドミントンも同じくだし、スポーツだけで無く歌もうたいたいし、などなど。（６０代　女性）
- 他の世代と、関われる場所の提供。敬老とはいえ、かなり、精神的に若々しい方も多くなってきていらっしゃると思うので、まだまだ、お手伝いいただくことを、提案し、活躍していただけるような事業。（６０代　女性）

- 長寿者の近況を市民の方々に知ってもらいたい。こんな方がいらっしゃるという紹介。（６０代　女性）
- 外出できない方もいるかと思うので、自宅から参加出来る抽選会やクイズ。高齢者の皆さんの写真、絵画など作品展や演奏会。（６０代　女性）
- 外出が難しい方も多いかと思うので、自宅からでも参加出来るゲームや抽選会など。高齢者の皆さんが持ち寄っての写真や絵画など文化祭的な作品展。（６０代　女性）
- 老人を対象にしたマイナポータル、マイナ保険証の使用の講習会の実施。（７０歳以上　男性）
- 敬老事業としては特にありませんが、別の高齢者バス、鉄道共通カード事業の給付が上がるといいんですが。（７０歳以上　男性）
- 高齢者の皆様に感謝の気持ちを、そして温かい気持ちを贈りましょう！そうは言いますけど、現に敬老事業として何をやっているのか、頭に浮かんできますか？市民は実態を知らなく、理解していない人が多くないでしょうか。せっかくの機会ですので、お知らせをすべきと思っている今日、この頃です。（７０歳以上　男性）
- 未来へ残す植樹（さくら等）事業の実施。（７０歳以上　男性）
- 独居老人が増えていると思われます。私のマンションでも２０世帯以上です。敬老事業に伴う活動として１人老人の数を掌握するなどは実施されていますか。見守りが必要だと思います。（７０歳以上　男性）
- 市が主体となった敬老事業は不要。敬老するのはよく知った身近な人（家族、近隣住民、町内会、老人会）が行う方が本当のお祝いだと思う。（７０歳以上　男性）
- 長寿を祝う会は参加できない人もあり廃止して、各自治会による祝う会を行い、自治会の存在や意義を高める。そのための助成を行うことを提案します。（７０歳以上　男性）
- 長寿の時代、年寄りは増える、予算は増えない。何かやろうなんて無理、中途半端なことはやめてもらいたい。（７０歳以上　男性）
- 地域のこどもたちと老人の触れ合い事業。核家族化が進行。ジジババとのふれあい。幼児とのふれあいが少ない。（７０歳以上　男性）
- バス代の無料パスなどあればいいと思います。（７０歳以上　男性）
- 毎年１回２，０００円のパスモの振込がありますが、東京都などはもっと広い範囲で援助があります。子育て支援（医療費無料や授業料無料）に比べて高齢者には少ないと思います。（７０歳以上　女性）
- 観劇鑑賞。（７０歳以上　女性）
- 例えば 、交通機関の無料化や生活が不便になる部分を支える事業を増やしてほしい。（７０歳以上　女性）
- だんだん長寿の年齢が上がりますね。以前なら 60 歳でも長寿に入ったものですけど。（７０歳以上　女性）
- 祝い状をいただくたびに、今年も元気に生活できた。さあ、来年も頑張るぞと励みになっています。ありがとうございます。（７０歳以上　無回答）

テーマ２　デジタル化に関することについて（問１５～問２９）

問 15　あなたは現在、市の行政情報をどのような手段で手に入れていますか。（当てはまるものを全て選択。）

回答内容	人数	割合（%）
広報あさか	290	92.1
自治会回覧版	68	21.6
朝霞市ホームページ	150	47.6
朝霞市メール配信サービス	32	10.2
朝霞市公式 LINE	31	9.8
SNS（X（旧 Twitter）・Facebook・Instagram など）	37	11.7
動画配信サービス（YouTube・TikTok など）	3	1.0
親族・友人	32	10.2
市への問い合わせ	16	5.1
特になし	10	3.2
その他	8	2.5

その他の御意見

- 市役所。（３０代　男性）（７０歳以上　男性）
- オープンチャット。（３０代　女性）
- ホームページはちょっと見にくい部分がありすね。確認したい時は web 検索したあと分からない事が多く電話で問合せします。（４０代　女性）
- 公共施設でのポスター等の掲示。（４０代　女性）
- ウェブなどでニュースになった場合に知るなど、受動的に知ることが多い。（５０代　男性）
- 自治会。（５０代　女性）
- 少しの情報だが、掲示板。（６０代　女性）

問 16　あなたが今後、市の行政情報をどのような手段で手に入れられたら便利だと感じますか。（当てはまるものを全て選択。）

回答内容	人数	割合（%）
広報あさか	208	66.0
自治会回覧版	45	14.3
朝霞市ホームページ	148	47.0
朝霞市メール配信サービス	79	25.1
朝霞市公式 LINE	104	33.0
SNS（X（旧 Twitter）・Facebook・Instagram など）	74	23.5
動画配信サービス（YouTube・TikTok など）	39	12.4
親族・友人	12	3.8
市への問い合わせ	22	7.0
特になし	10	3.2
その他	9	2.9
無回答	1	0.3

その他の御意見

- 駅や公共施設の掲示板。（４０代　男性）
- 最近よく目にする市民向けアプリ。（４０代　男性）
- 公共施設でのポスター等の掲示。（４０代　女性）
- 小中学校の配布物。（４０代　女性）
- 年１回にして、広報朝霞をカレンダーにして、まとめて、あとは、ホームページで行う。（５０代　男性）
- 若い方は SNS やパソコン、スマートフォンなどで、情報が得られますが、高齢者やそんな環境がないかたには、駅やスーパーなど身近なところにも協力して情報収得出来る何かがあってほしい。（５０代　女性）
- 能動的に入手することや機会は少ないため、受動的に知る機会が増えると良い。駅利用者であればホーム壁の一般広告札などに大きな電子掲示板などあると、電車を待っている間に情報を入手しやすい。（５０代　男性）
- メールマガジン。（６０代　男性）
- 年寄りはスマホ、PC からの情報入手をする人は少なく、当分市掲示板等の掲示も必要。（７０歳以上　男性）

問 17　市から送付される個別の通知類の受け取り方を選択できたら、あなたはどの方法を希望しますか。

回答内容	人数	割合（%）
電子データ（メール・マイナポータル・プッシュ通知型アプリなど）	170	54.0
郵送	132	41.9
その他	9	2.9
無回答	4	1.3

その他の御意見

- 今のままでよい。（４０代　女性）
- デジタル化は推進すべきと思うが通知方法を工夫しないと気づかない恐れがある。クリティカルな内容は郵送の方が現時点では安心感がある。（５０代　男性）
- 通知の種類による。（５０代　男性）
- どちらでも可。（５０代　女性）
- 基本的には電子データであるが、当初は郵送と併用。（６０代　男性）
- 電子データ希望ですが、ＷＥＢ機器の故障や通知見逃しなどの際のリマインド通知などの検討乞う。（６０代　女性）
- 通知内容や種別により、選択出来ると良いと思います。（６０代　女性）（６０代　女性）
- メールも良いのですがあまりにも多くの情報が送られてくる中で見落とす可能性があります。（７０歳以上　男性）

問 18　市の窓口での手数料や施設利用の手数料などの支払いでキャッシュレス決済が利用できたら、あなたは利用しますか。

回答内容	人数	割合（%）
利用する	263	83.5
利用しない	50	15.9
無回答	2	0.6

＜問 19 は、問 18 で「利用する」と回答された方の回答です。＞

問 19　あなたが利用したいキャッシュレス決済はどれですか。
（当てはまるものを全て選択。）

回答内容	人数	割合（%）
クレジットカード	211	80.2
Suica・PASMO などの交通系電子マネー	178	67.7
iD・QUICPay などのクレジットカード系電子マネー	47	17.9
PayPay・d 払い・auPAY などのコード決済	171	65.0
その他	6	2.3

＜問 20 は、問 18 で「利用しない」と回答された方の回答です。＞

問 20　「利用しない」その理由は何ですか。（当てはまるものを全て選択。）

回答内容	人数	割合（%）
直接現金で支払いたい	37	74.0
情報が漏えいしないか不安である	23	46.0
スマートフォンの操作が不安である	12	24.0
スマートフォン・クレジットカードを持っていない	10	20.0
その他	7	14.0

その他の御意見

- 特段キャッシュレスにこだわりがないため。（１０代　男性）
- 施設利用料や手数料のような高額でない支払いは現金で支払いたいと考えるため。（３０代　女性）
- 出来るだけ個人情報を教えたくない。（４０代　女性）
- キャッシュレス決済と現金決済両方にするとコストがかかる。現金がなくならないなら、キャッシュレスは不要。（５０代　男性）
- 今後もスマホは持ちたくない。（６０代　女性）
- サークル活動などで利用する場合は難しいと思う。市民センターや公民館の工事などで他の場所を利用しなくてはいけない時など難しいと思う。（６０代　女性）
- 手数料が発生している（クレカの場合）。（７０歳以上　女性）

問 21　申請・届出などの手続を行うために、市役所（支所・出張所を含みます）に出かけることを負担に感じますか。

回答内容	人数	割合（%）
負担に感じる	214	67.9
負担に感じない	100	31.7
無回答	1	0.3

＜問 22 は、問 21 で「負担に感じる」と回答された方の回答です。＞

問 22　「負担に感じる」その理由は何ですか。（当てはまるものを全て選択。）

回答内容	人数	割合（%）
移動に時間や交通費がかかる	122	57.0
待ち時間や手続の時間が長い・混雑している	122	57.0
書類の記入が面倒・難しい	83	38.8
休日や夜間に手続ができない	161	75.2
その他	6	2.8

その他の御意見

- 平日で時間を作るのが難しい。（４０代　男性）
- 出張所では出来ない申請がある。（４０代　女性）
- こどもを一緒に連れて行かなければ行けない労力。（４０代　女性）
- 仕事終わりに行けない。終了時間が早い。（４０代　女性）
- 仕事をしており、開庁時間に出向けない。（４０代　女性）
- 天候や体調など出かけるのが億劫だと感じるときもある為。（６０代　女性）

問 23　市役所への申請や届出などが自分のパソコン・スマートフォンで済ませることができるようになったら、利用しますか。

回答内容	人数	割合（%）
利用する	268	85.1
利用しない	45	14.3
無回答	2	0.6

＜問 24 は、問 23 で「利用しない」と回答された方の回答です。＞

問 24　「利用しない」その理由は何ですか。（当てはまるものを全て選択。）

回答内容	人数	割合（%）
職員に確認・相談しながら手続したい	29	64.4
申請や届出などが受理されたか不安である	20	44.4
提出書類の控えを受け取りたい	20	44.4
書面での提出に不便さを感じていない	18	40.0
パソコンやスマートフォンなどの操作が不安である	16	35.6
オンラインでの行政手続の方法が分からない	9	20.0
情報が漏えいしないか不安である	22	48.9
パソコンやスマートフォンを持っていない	6	13.3
その他	1	2.2

その他の御意見

- サービスを担う業者の安全性。委託する場合。（３０代　男性）

問 25　市がデジタル化を進める目的として適当だと思うものはどれですか。

回答内容	人数	割合（%）
行政の効率化	77	24.4
市民サービスの向上	64	20.3
財政健全化	9	2.9
行政の効率化・市民サービスの向上・財政健全化	162	51.4
その他	2	0.6
無回答	1	0.3

その他の御意見

- 市職員の業務負荷の低減。（３０代　男性）
- 人件費の削減。（７０歳以上　女性）

問 26　市がデジタル化を進める中で特に重点的に推進してほしい分野はどれですか。

回答内容	人数	割合（%）
税金	160	50.8
地域活動	14	4.4
防災・防犯	51	16.2
保健・医療	38	12.1
健康増進	3	1.0
福祉	15	4.8
妊娠・出産・育児	14	4.4
子育て	16	5.1
環境	2	0.6
観光・娯楽	0	0.0
産業・経済	0	0.0
建設・まちづくり	0	0.0
教育	0	0.0
生涯学習	0	0.0
行政	0	0.0
その他	0	0.0
特になし	0	0.0
無回答	2	0.6

問 27　市がデジタル化を進める中でデジタルが不慣れな人に対する方策として特に有効だと思うものはどれですか。

回答内容	人数	割合（%）
スマートフォンやアプリの操作講習会や体験会	35	11.1
窓口などでのサポートの充実	129	41.0
紙の申請書類なども引き続き残していく	134	42.5
その他	15	4.8
無回答	2	0.6

その他の御意見

- 紙での申請を有料化。（２０代　男性）
- デジタル化を先に進め、それに強制的に慣れるようにする。（４０代　男性）
- 使いやすいアプリなどの選定と、困ったときに対応してもらえるサポート体制。（４０代　男性）
- 分かりやすい UI システムの開発（国との連携）と YOUTUBE での操作説明動画の公開（こちらは朝霞市独自で作成すると全国的にも視聴可能でさすが朝霞市と誇りに繋がると考えます）。（４０代　男性）
- 窓口でのサポートも必要でとにかく単純化が必要。（４０代　男性）
- 強制的に慣れさせていく。（４０代　男性）
- 現在の４０代の人が高齢者になるまでは、紙の書類も併用した方がいいと思う。（４０代　女性）
- こういうものは強制的に進めるしかない。「スマートフォンやアプリの操作講習会や体験会」、「窓口などでのサポートの充実」はいいと思うが、「紙の申請書類なども引き続き残していく」は金もかかるから一番ダメ。（５０代　男性）
- 紙の申請で市役所にきた７０歳以上の高齢市民をそのまま講習会を随時行なっているブースに誘導し、講習会を受けて体験してもらう。（５０代　女性）
- 乱暴な意見かもしれませんが、いずれ不慣れな人はいなくなるし、使う気がある人は自力で勉強しますし、デジタル化は徹底的に進めて頂きたく思います。紙、郵送は不便、非効率です。（６０代　男性）
- 業務用語や業界専門用語には素人に理解し易い解説や具体例を付けてほしい。（６０代　男性）
- 残念ながらそのような方々は切り捨てるしかない。いずれまた別の新たな手段が到来するたびにその方々のためだけに税金を投じるのは非効率かつ不公平。（６０代　男性）
- 「窓口などでのサポートの充実」、「紙の申請書類なども引き続き残していく」を併用しつつ、希望者に「スマートフォンやアプリの操作講習会や体験会の対策」を進める。（６０代　女性）
- 各町内会等に入力作業をサポートするボランティアを置く（コミュニティ形成にも役立つ）。（７０歳以上　男性）

問 28　市のデジタル化が進むことに対して、どのようなことを期待しますか。
（当てはまるものを全て選択。）

回答内容	人数	割合（%）
市役所へ行かなくてもスマートフォンやパソコンから申請や届出ができる仕組みの拡大	248	78.7
同じような申請書を何枚も記載しなくてよい仕組み	177	56.2
市民の個人情報を守るための情報セキュリティの強化	176	55.9
キャッシュレス決済の拡大	149	47.3
予算の情報をはじめ、所望する行政情報が簡単に入手できる仕組み	83	26.3
犯罪・災害への対策や防犯・防災情報発信の強化	120	38.1
教育、保育施設への申請や連絡をスマートフォンやパソコンからできる仕組み	120	38.1
センサーなどによる河川や道路の冠水監視	109	34.6
道路の危険箇所や不法投棄などをスマートフォンなどから通報できる仕組み	120	38.1
一人一人にあった情報がスマートフォンなどで自動で受け取れる仕組み	88	27.9
市民が仕事や学習などで自由に利用できる Wi-Fi 環境の整備	91	28.9
こどもやお年寄りの見守り強化	102	32.4
観光の活性化や市の魅力のプロモーション	45	14.3
オープンデータなどの充実	34	10.8
スマートフォンやアプリの操作講習会や体験会の充実	41	13.0
自治会町内会活動のデジタル化	48	15.2
その他	6	1.9
無回答	3	1.0

その他の御意見

- 世代ごとのニーズに合わせた方法て情報収集や、各自申請ができる。（４０代　女性）
- 情報公開。（４０代　女性）
- スマホ所有またはネット接続の補助。（５０代　男性）
- 人員削減。（５０代　女性）
- 市債の発行拡大。（６０代　男性）
- 夫はスマホから業者等への連絡をすることは、個人情報が悪用されるのではと恐れ、固定電話からしかしていない、という事情があります。（６０代　女性）

問 29　その他デジタル化に関して御意見がありましたら御記載ください。

- ハンディーキャップを持っている人がデジタル化することによって不利益をえないような仕組みが必要ではないかと感じた。（１０代　女性）
- 広報あさかのデジタル化（印刷代や配送する人手を軽減･人件費削減)。（２０代　女性）
- 限られた人員で業務を回す必要があるので、デジタル化に取り残される人がいても仕方ないと思う。行政なので有料化は難しいかもしれないが、紙申請を残すことでデジタル化を推進してほしい。働く人の負担が減れば、行政の質も上がると思う。（２０代　女性）
- デジタル機器、インターネットといったツールは日々活用しておりますが、セキュリティ等の懸念が増しており、近年はこれらを使用しない方向にシフトしております。利便性、財政健全化（ペーパーレス化）の必要性があると推測いたしますが、導入には慎重であってほしいと思います。（３０代　男性）
- 全てをデジタル化というのは希望しませんが、専用アプリを開発して頂ければ、何をデジタル化したいのかが見えてくるかなと思います。（３０代　男性）
- 毎年、こどもの調書を作成することが本当に手間です。内容が全く同じでも、作成する必要がある為です。デジタル化によりこのような書類を管理いただければ、市民の負担を減らせると考えます。（３０代　男性）
- デジタル化に大いに賛成ではありますが、お年寄りやスマホ、デジタル機器が得意ではない方もいらっしゃるのでそういった方々が置いてけぼりにならないようになればと思います。AI の活用などもにも期待しております。（３０代　女性）
- デジタル化に対応できない高齢者を切り捨てないように進めてください。職員のみなさんの業務が効率化を目的とした DX 化は推進すべきと思います。（３０代　女性）
- 全てをデジタル化せず選択肢の１つとしてデジタル化をしてほしい。紙媒体は残してほしい。（３０代　女性）
- 行政のデジタル化を推進することが、市民サービスの向上や財政のスマート化に繋がると思うので、ぜひ進めていただきたいです。しかし、デジタル化に不慣れな方も必ず出てくると思うので、そう言った方が孤立しないよう引き続き手厚くサポートはしていただきたいです。デジタル化により、職員の皆さんのご負担も格段に減ると思うので、市民だけでなく、職員の皆さんの働き方改革の一環としても、ぜひ取り組んでいただきたいです。（３０代　女性）
- アプリを利用する方法は普及しないように思います。理由は、スマートフォンのストレージの容量が足りない人もいるからです。（３０代　女性）
- デジタル人材の採用、育成に力を入れて自治体 DX を推進してほしい。外部委託ではなく、職員として雇用し、まずは市の内部からデジタル化を進め市民へ広げてほしい。（４０代　男性）
- 最近は市民向けのスーパーアプリみたいに、スマホを使った市民サービスがあり、便利そうだなと感じます。市報にしても郵送通知にしても、市民が受動的な姿勢であることはほぼ間違いないので、郵送や資材のコスト、即時性などに優れたアプリなどを導入すれば解決できることも多そうです。休日や夜間の証明書等の発行についても、市内で働いている人以外はほとんどが何らかの休暇などを取らなければ利用できません。役所職員の業務時間を守ることも大切なので、時間外対応をデジタル化してくれればどちらにとってもありがたいです。また、デジタル化により、これまで必要と思われてきた窓口や部署などの人員を別のかたちで配置転換することもできると聞きます。ATM のような作業で申請や証明書が出せるようになった分、迷いがちな高齢者へのサポートはしっかり人を使って行うなど、アナログとデジタルの使い分けもこれから必要になっていくと思います。（４０代　男性）
- キャッシュレスや申請手続きはデジタル化しやすいと思います。役所に行かなくても申請手続きができることに期待しております。（４０代　男性）

- 利用者が広範となるデジタル化はUIが最も重要と考えます。一方で、十分なUI検証がないままリリースされる自治体サービスがあるのではと懸念いたします。その場合、システム改修等で税金がかかる可能性があると想定いたしますので、是非とも、このようなモニター等を活用することで、より利用者に寄り添ったUIによるデジタル化が進むことを期待いたします。（４０代　男性）
- 自治体に限らず、企業や教育機関においても情報漏えいが起こっている現状を考えると、不安。市の情報を発信するのは問題ないと思うが、キャッシュレス決済の拡大には慎重であってほしい。（４０代　女性）
- 市役所での手続き、その他の業務がデジタル化すれば、出向く市民も効率的になり、働いている役所の職員の人員削減にもつながり（市役所職員の人権費も削減されることになり）、その分限られた税金の使い道が増え、市全体にとっても良いことであると感じます。（４０代　女性）
- 朝霞市は市役所業務など、デジタル化があまり進んでいないと感じる。窓口が不要なものもかなりあるのではないか。先日は、犬の登録諸々で感じた。デジタル化が進めば、窓口業務もかなり減るだろう。効率良い仕事を目指して頂きたい。（４０代　女性）
- デジタル化とは少し離れるかもしれませんが、市ホームページ（スマートフォン版）の構成がわかりにくいです。トップページから必要な情報に辿り着けず、検索機能を用いることがほとんどです。例えば子育て情報のところですと、「お知らせ」や「一般」のタイトルで更新日順に記事目次が長々と出てきますが、ここから細かい文字を目で追って目的の情報を網羅的に探さざるを得ず、時間がかかります。掲載情報すべてに関心がある利用者などいない以上、優先度を考慮しないコンテンツの見せ方はとても使いづらいです。申請のオンライン化等も助かりますが、まずは市のホームページから改善してくださると助かります。（４０代　女性）
- しばらくは紙と並行で手間がかかるとは思いますが、頑張ってデジタル化に移行していければ、市民も市役所も手間が減っていくと期待しています。具体的な意見が出せず申し訳ありませんが、引き続き頑張っていただきたいです。（４０代　女性）
- デジタル化にして便利だと思う部分と、スマホが手元にない時や電波がない時は紙があったら便利だなと思う時がまだまだあります。デジタル化に全部移行する際は、提出期限を長めに設定するなど、老人やパソコン不慣れな人にも優しい設定にしていただけると有難いです。（４０代　女性）
- 今はまだ若い世代に入るが、最近の様々なデジタル化で高齢の方が操作に手間取っている姿を目にして、自分が高齢者になった時に世の中のシステムについていけるか不安に思う時がある。また、通信障害時にも困らないよう、紙の申請は残すべき。個人情報を守るための情報セキュリティをしっかりして、安全に使えるように運営してほしい。（４０代　女性）
- デジタルが不慣れな人は一定数いるので、強行なものではなく、デジタル化しつつ不慣れな人が孤立したりしないように進めてほしい。（４０代　女性）
- 学校の集金などはまだ現金のみなのでキャッシュレス決済をより拡充していただきたいです。（４０代　女性）
- こどもの通学路なのに横断歩道がない場所がたくさんあります。そういった場所を投稿できるマップ機能などがあると助かります。そのマップ機能に５０投稿あったら横断歩道やガードレールを設けるなどして頂きたいです。近年、こどもの列に自動車が突っ込む事故が多発してます。高齢の運転者も増加している事をふまえ、こどもが亡くなってからでは遅いので、せめて横断歩道だけでも設置箇所が申請できるシステムがあると良いと思いました。（４０代　女性）
- 固定資産税を払うのに、口座引き落としがいいと思いつつ、申請が面倒。それなら年一回まとめて払えばいいか、となあなあになっています。手数料の問題は出てくるのでしょうが、クレジットカードで払えたら１番有り難いです。（４０代　女性）
- デジタル化は、目的ではなく手段だと思いますので、人が活用することを考えた制度設計を検討されることを望んでいます。デジタル化のよい側面、ミス防止やデータ分析などが生かされると良いと思っています。（４０代　女性）

- 自治会費の集金、回覧板は、正直デジタル化してほしいです。特に子育て世代でスマホを扱えないという人の方が稀だと思います。紙で希望の方だけ、回覧すれば良いのかな？と思います。共働き家庭も増え、学校でも、こういったことの見直しがされ始めました。人と顔を合わせることも大事だとは思いますが、時代に合った方法に変えていく必要もあるのかな？と思います。あと、学校の集金は、せめて口振にしてほしいです。これだけ世間がデジタル決済になっている中、学校の集金だけが現金。学校の集金の為に、わざわざ現金払いをして崩しています。世の中はデジタル決済を推進しているのに矛盾しているのでは？とも思います。（４０代　女性）
- 個人的には市役所も遠い距離ではなく不便を感じないのですが、産後に一人でこどもを連れて家を出るのが不慣れだった時期に、もし何かの手続きで急いで市役所に行かなければならないとなった場合は「スマホで出来れば…」と思っていたと思います。産後や外出が難しい病にかかっている方、お年寄りなどが便利になる様にデジタル化が進めば良いなと思います。（４０代　女性）
- 自治会があることでの良さや意義が感じられない。会費や募金を取られるだけで、特に地域のかかわりはない。（４０代　女性）
- ホームページを定期的に更新していても多くの人は見ないので、広報あさかに一部を載せるなど伝える努力をしてほしい。市民から気軽に意見を書き込める場所を作ってほしい。（４０代　女性）
- 市の施設を借りたい時に平日勤務の為、全く手続きできません。テニスコートや、バーベキューなど市の施設を使う手続きをネットへ移行してほしい。（４０代　女性）
- 見やすくて、わかりやすいのが良い。（５０代　男性）
- デジタル化をどこまでと何時までなどの計画と進捗状況がわかるようにしてほしい。現在もどこまでデジタル化できているのかがわからないのでわかるようにしてほしい。（５０代　男性）
- １人暮らしの方への対応の強化をお願い致します！（５０代　男性）
- デジタル化は積極的にすすめるべきと思う。ただし、通知方法の工夫やセキュリティ対策は充分徹底しなければならない。ただし、その負担がデジタル化によるメリットを上回ってしまうのであれば、現状維持を選択するほうがよいかもしれない。時流だからと見切り発車が一番いけない。デジアナ平行が一番コストがかかるが、デジタルに統一するならスマホ所有またはネット接続環境に対してネット接続業者、機器メーカー等と協力するなどして補助し全世帯に環境提供したほうがよい。自治体としてのアピールにもなると思う。（５０代　男性）
- 電子化はどんどん進めてほしい。ただし、その場しのぎではなく、きちんと朝霞市としてどのようにしたいのか方向性を持って中長期的に予算を組んで行ってほしい。紙を残すのは人手も掛かるし絶対にダメ。会社員だと市とやりとりすることはほとんどない。あっても住民票を取るくらいか。個人目線で見ると電子化に金かけるのもどうかとも思うが。かなりの額の住民税の通知が来たので有効に使ってほしい。ふるさと納税はしないので。（５０代　男性）
- 水道料金がクレジットカードで支払いできるようになってほしい。（５０代　男性）
- デジタル化は手段であることを認識し、本来の目的に沿った施策を検討いただきたい。（５０代　男性）
- スマホからの申請の場合に、郵送代金については本人負担とするのが良いと思いました。窓口に行く交通費や手間、時間を考えると、むしろ安くあがりそうと予想します。家に居ながらに申請書類が郵送される事は、更なる高齢化時代に便利と思います。（５０代　男性）
- 外部コンサルなども入れて、早く進めた方が良い。（５０代　男性）
- オープンデータの公開は進んでいると思います。（５０代　男性）
- できるところからやってください。時間がかかっても良いので、私たちのメリットまでたどり着けるようになるまで行い続けてください。（５０代　女性）

- デジタル化は、紙の削減など非常に良いことと思います。ただ、個人情報管理などが徹底的にできるような仕組みを作ってからの話だと思います。きちんとした情報管理、税金を含める財産管理が市ではできているのでしょうか。（５０代　女性）
- スマホ、PC を持っていない方も未だいらっしゃると思います。取りこぼさないでいただきたい。時代の流れでデジタル化はもはや止めることはできませんが、セキュリティ対策は万全にしていただきたい。（５０代　女性）
- BCP としてバックアップをどうするかも同時に進めてくださいね。（５０代　女性）
- 疑問などの相談や簡単解決方法の窓口は有り。（５０代　女性）
- リサイクルプラザの家具や商品を写メでアップして頂けると利用が増えると思います（５０代　女性）
- 市役所での手続きが知らない間にデジタル化されて随分便利になったと感じます（昨年、手続きに訪れて驚きました）。また、窓口の方の親切かつ迅速な対応にも感銘を受けました。年々便利になるサービスを知らない方も多いと思いますので、公的機関のこのような取組をもっと広く宣伝されては如何でしょうか。折角の取組が知られていないのは勿体ないと思います。（５０代　女性）
- デジタル化については基本的に賛成なのですが、市民の個人情報等に関わることを業者等に依頼する場合は危険性についても慎重に検討する必要があると思います。特に、外国資本の企業や関係者へ繋がるような業者は情報漏えい等重大な問題もあると思います。（５０代　女性）
- デジタル化は便利ですが、高齢者などは不慣れかと思うのでやはり今までどおりの窓口も必要と思います。働いてる者としては会社を休まなくていいのでスマホなどで対応してもらえると助かります。（５０代　女性）
- デジタル化は、便利になると思いますが、その前の持っていない方、使えない方のために難しいと思いますが、レンタル、使える場の提供も必要ではと感じます。（５０代　女性）
- セキュリティ強化は必須かと思います。また、情報弱者がでないよう、丁寧に進めていただけると安心です。（５０代　女性）
- リサイクルセンターのショップの掲示板にある譲渡の情報を閲覧できれば便利だと思います。（５０代　女性）
- デジタル化は早急に進めることが必要であるが、一人暮らしの高齢者でデジタル化についてこれず、申請ができないということは避けるべきだと思います。もし、今後全ての申請をデジタル化することになったら、デジタル申請をできない人のために申請代行をする仕組みを作る必要があると思います。教育や保育施設への申請、連絡は５年前に比べたら、デジタル化が進んでいるかと思われますが、特に保育園の保護者や小学生の仕事をしている保護者は多忙であるため、深夜でも申請できるデジタル申請は必要だと思います。（５０代　女性）
- 自分は市のサービスとしてはごみ収集以外には図書館くらいしか利用していないが、蔵書の検索や予約の画面が、不満は無いもののなんとなくダサい。アップデートするとよい。朝霞には若手の人口も相対的に多いと思われるので、どしどしデジタル化を進めて全国で名を轟かすくらいになればよい。将来のデジタルディバイド高齢者をゼロにすることもできるかと。（５０代　女性）
- 早期対応お願い致します。（５０代　女性）
- 自治体の DX 予算という話はかなり前の話だったかと。朝霞市は今さら今頃この話？と驚きました。早く進めるべきではないでしょうか。（５０代　女性）
- 返還基地跡地の有効利用についてのアイデアを考えること。（６０代　男性）
- デジタル化に係る費用いくら？メンテナンスはいくら？デジタル化後の費用はいくら？今から増えないように注意してほしい。（６０代　男性）

- 高齢者だからこそ、窓口で直接コミュニケーションを取ることが重要です。（６０代　男性）
- デジタル化はぜひ進めるべきことです。しかし、高齢の方や障害をもった方など、デジタルを利用できない方を置き去りにしないでほしいと思います。すべてデジタル化を図っても、現行のアナログは残すべきです。ただし、現行よりも複雑化したり、利用しにくかったりはしないでください。（６０代　男性）
- 犯罪等に遭遇した場合、110 番に通報した時に自分の住所や連絡先を言わなくてもすぐに対応してくれるようなシステムを希望します。（６０代　男性）
- 出来るところから、早急に実現してほしい。（６０代　男性）
- マイナバーカードの利用を多岐に渡って推進してほしい。スマートフォン利用して行政手続きの拡げてほしい。（６０代　男性）
- 全ての提出書類は出来るだけ簡素化し、マイナンバーを活用するなど申請は必ずオンラインでも出来る様にお願いします。（６０代　男性）
- 持続可能なシステムを構築してほしい。（６０代　男性）
- セキュリティ対策をしっかりすること。（６０代　男性）
- 行政手続全般を PC、スマホで手続（決済含む）が出来るようにしてほしい。平日に仕事をしていると窓口に行くだけで有休を取らねばならず大変。デジタル化がある程度浸透するまでは土日の開庁も必要と思料します。（６０代　男性）
- 個人情報保護法に則っていくのであればそれで良い。（６０代　男性）
- 市役所内がデジタル化を最優先で実行すべき。人員が多すぎる。カスタマイズされたデジタル機器が使われず、ガラパゴス化してはいないか？本気でデジタル化・DX 推進するつもりなら躊躇せずまず実行すべき。（６０代　男性）
- 町内会の活動こそ、デジタル化について検討してほしい。昨今は町内会に入会しない方もおられますし、役員が高齢化しています。それぞれの町内会の状況まで把握しておりませんが、１０年もすれば、町内会そのものを運営できなくなる可能性があるのではないでしょうか。今から真剣に問題点を洗い出すことで、新しい方向性が見出せるはずです。なくなりそうな状況になってからでは、議論を始めるのが遅いです。できるだけ早く議論をはじめ、デジタル化を通して町内会を一元化するなどの改革が必要ではないでしょうか。（６０代　男性）
- 固定資産税+都市計画+登記情報+地番住居表示の一体化。一つしらべれば沢山わかる。更に上下水道やガス、電気について一元情報。土日祝も開催。（６０代　男性）
- 今年度より、公民館の利用予約が紙の申請書類からパソコン・スマートフォンからの申請になりました。生涯学習の場として公民館を利用していますが、郵送で知らせを受けました。他の利用者の方が公民館の窓口で操作方法を聞いていましたが、QR コードを読み取るよう指示されると、QR コードをどう読み取るのかを聞いていました。事前に希望者にスマートフォンなどの操作方法などの説明会があったら良かったかもと思いました。（６０代　女性）
- ２０数年前になるのですが、当時、学童の役員になった際、役員間での連絡を取り合う際に、私だけ携帯を持っていませんでしたが、役員さんのお一人の方に「携帯を持つべき」と強い感じで言われましたが、携帯を持つ、持たないは個人の自由なのではと思い、それ以来ずっと持たずに現在に至ります。この１０年間で、街の公衆電話がどんどん減っていき、これでも携帯を持たないのと言われているような感じではありますが…。（６０代　女性）
- 教育において、デジタル化は慎重に行った方が良いと思う。教科書はもちろんドリルも紙が良い。IT 先進国のスウェーデンでは、紙と鉛筆のアナログ教育に戻る流れがあるそうで、教育のデジタル化には疑問の声があがっている。（６０代　女性）
- 税金の申請は、ほぼデジタル化していますが、不備があった時に発見が遅れ、修正して申請をしたのが半年もかかってしまった（確定申告の時）。（６０代　女性）

- デジタル化は必要かもしれませんし、使える場所は使っていこうと思いますが、「寝たきりの母のマイナンバーカードは作らなければならないの？」という部分もあります。面倒とは思いますが、当分は併用してアナログな部分も残してほしいと思います。（６０代　女性）
- パソコン・スマートフォンの操作で、手続きしていたが操作困難の状況になったらどうしたらいいのかなど不安に思うと、デジタル化を選択するのを考えてしまう。（６０代　女性）
- 朝霞市のHPを公式ＬＩＮＥで閲覧できるとより身近に触れることが出来ます（通勤途中の車中で）。また、公式ラインから各種申請手続き（マイナポータブルの手続きのサイト）へ飛ばしていただくか、申請のサイトにダイレクトにアクセスできると便利かと思います。（６０代　女性）
- 今年の５月末より、ラインとメールの配信サービスを利用しています。今まで知らなかったイベントやお知らせが届くようになって良かったです。動画（YouTube）や画像でも内容がわかるともっと良いと思いました。動画で特に見たい内容は、生涯学習、環境、娯楽、産業、経済、健康増進、防犯、防災、地域活動など。（６０代　女性）
- 今まで頓挫した個人情報のデジタル化がようやくマイナンバーカードで実現できるようになりましたが、この運用を確実に継続して行けるようにして行ってほしい。今は過渡期で手間暇かかると思いますが、乗り越えてほしいと思います。デジタル化が正しく進めば必ず効率化が図れると思います。（６０代　女性）
- デジタル化されるとやり方の説明を受けても、わからないものはわからない。特に説明を受けている時は緊張と劣等感で頭の中が膠着してしまう。説明する方の語気が強くなってくると更に恐怖で頭の中が真っ白！デジタル化が苦手な年代が生存している間は、紙申請と二本立てでお願いしたいです。（６０代　女性）
- セキュリティを強化しつつ、推進していただきたい。（６０代　女性）
- 回覧板は、真っ先にデジタル化し紙ベースは廃止してほしい。実際、広報あさかもスマホで読んでいる。（６０代　女性）
- 便利だということを、まだ使っていない方々にお伝えできたらと。（６０代　女性）
- 情報へのアクセスが容易で、セキュリティがしっかりしていることの両立が求められると思います。そして、誰も取り残されないこと。問27のデジタルが不慣れな方に対しての方策も重要だと感じます。（６０代　女性）
- 老人を対象としたマイナポータル使用の講習会の実施。（７０歳以上　男性）
- 個人情報（クレジットカード番号等）が漏れないよう。（７０歳以上　男性）
- 思い切ってやりましょう！すべてをデジタル化しましょう！デジタル部門（課）を作りましょう。（７０歳以上　男性）
- デジタル化の推進には賛成するのですが、セキュリティの不備や担当者の誤解や誤操作で情報の漏洩が必ず発生しているので、ソフト面での情報漏洩対策の強化やバージョンアップが必要。後手に回らないこと。また、デジタル化を受け付けない市民は必ずいるので、これら市民にデジタル化を強要しないことが重要では。（７０歳以上　男性）
- 小学校からデジタル活用に慣れていればできるが、高齢者がスマートフォンで入力作業がスムーズにできるか疑問である。税金の申告を見ても若い人はすぐできるが、シニアには非常に負担である。デジタルとアナログは必要。時代が変わるまでは。（７０歳以上　男性）
- デジタル化によって業務の効率化、省力化を図ることが主たる目的だと思っているが、最近の市の活動を見ていると逆に業務が増えているように思えるし、アウトソーシングしている業務も増えているように思える（偏見かも知れないが）。システムに関するエクスパートの要請、業務方法の見直し等を図ってもらいたい。（７０歳以上　男性）
- 市内の道路事情が悪い。歩行者が安全に歩ける歩道付き道路が極端に少ない。危険個所の連絡。不安全運転の事例を直ちに通報できるシステム。（７０歳以上　男性）

- デジタル化は申請などの場合には手続き時間などの短縮として有意義ですが、必要な場合以外に朝霞市のホームページなどにアクセスする機会は少ないと考えます。ペーパーによる広報「あさか」は様々な情報が網羅されており、受け取ったら必ず読みます。重要な事項を含め、紙媒体による手段を確保してほしい。（７０歳以上　男性）
- デジタル化が進んで職員は減っていますか。サービスを提供する単価は少なくなっていますか。職員が楽になるためにデジタル化があるわけでない。デジタル化したことによる効率化がはかれコストが削減できたことを具体的に知りたい。知らせてほしい。（７０歳以上　男性）
- デジタル化とは直接の関係は無いかも知れませんが、市内の防犯カメラや街灯の少なさがとても気になります。各家庭での防犯カメラの設置などに補助金が出たら有難いです。（７０歳以上　男性）
- 個人情報等の悪意ある漏洩や過失による漏洩を分けた上で、従来にない厳しい懲罰を作った上で、実施をするべき。（７０歳以上　男性）
- 令和の時代に何でもデジタル化は仕方ないことですが、例えば、広報などは紙面でしか味わえない心地よさがあります。手続きもコンビニを利用しますが、市役所の窓口のような温かみはありません。便利は人を必要としなくなります。どちらが良いのかわかりませんが。（７０歳以上　女性）
- 情報漏洩だけは勘弁してほしい。（７０歳以上　女性）
- デジタル化に移行しながら書類も連行しゆっくり移行してほしい。（７０歳以上　女性）
- ７０を過ぎているのでデジタル化には負担がある。悪用される怖さ、パスワードの煩わしさ、シンプルに わかりやすく作ってあるサイトは少ない。 例えば朝霞のホームページ、目的のものにたどり着くのに相当 手間がかかった。これからはもっと若い人が使うので あまり 参考にならない意見かもしれませんが…（７０歳以上　女性）
- デジタルばかりだと、コミニケーションがなくなり、助け合いがない街になるのも困ります。町内会に入る人も年々少なくなり、他人には無関心、自分さえ良ければいい人が増えています。外国人も増えているので、治安も悪くなり、あまり良い街には、ならないでしょう！（７０歳以上　女性）
- 税金を支払うのに、キャッシュレス使うと手数料がかかるのを改善してください。（７０歳以上　女性）

○市政モニターについて

問 30　質問数は適切ですか。

回答内容	人数	割合（%）
多い	4	1.3
やや多い	41	13.0
ちょうどいい	260	82.5
やや少ない	8	2.5
少ない	0	0.0
無回答	2	0.6

問 31　質問項目は適切ですか。

回答内容	人数	割合（%）
適切	124	39.4
やや適切	110	34.9
どちらでもない	74	23.5
やや不適切	4	1.3
不適切	1	0.3
無回答	2	0.6

問 32　質問の表現は趣旨が分かる適切な表現となっていますか。

回答内容	人数	割合（%）
分かりやすい	156	49.5
やや分かりやすい	69	21.9
普通	77	24.4
やや分かりづらい	10	3.2
分かりづらい	1	0.3
無回答	2	0.6

問 33　質問の回答はしやすいものとなっていますか。

回答内容	人数	割合（%）
回答しやすい	140	44.4
やや回答しやすい	82	26.0
普通	78	24.8
やや回答しづらい	11	3.5
回答しづらい	2	0.6
無回答	2	0.6

問 34　今回のアンケートについて、レイアウト・構成・回答のしやすさなど御意見がありましたら、御記入ください。

- ちょうど良いと思います。（３０代　男性）
- 質問数が残りどれくらいか、という指標が途中でわかるようになるといいのではないかと思います。あとはテーマごとにページを分けた方がもっと読みやすいし答えやすいと感じます。（３０代　男性）
- 事業の概要を記載したリンクがあって、以前より回答しやすくなりました。（３０代　女性）
- 資料を参照し、戻ると、エラーで回答が消えてしまう場面がありました。資料を参照する際、新しいタブに飛んだ方が戻りやすいかなぁと思いました。（３０代　女性）
- 複数回答がほしいものでも、ないものがある。上にあるものを選びやすいため、選択肢のランダマイズなどを考慮すべきかも（専門家としての意見）。（４０代　男性）
- 問 26 の「重点的に推進してほしい分野」は、窓口の名前だけだと具体的にどこまでの範囲かがよくわからなかった気がします。デジタル化は分野というよりは業務部分もあるので、申請、支払い、証明書発行、手続きなど、市民が関わる「行動」の部分でないとなかなか選びにくい気はしました。また選択肢がひとつだけだと絞り込みにくかったです。（４０代　男性）
- 問題ないと思います。（４０代　男性）
- テーマ１で「参考資料」を提示してもらえたので、とても答えやすかった。具体的な数字があったので、わかりやすかった。（４０代　女性）
- 回答しやすくなってると思います。（４０代　女性）
- 操作性はとてもいいと思います。選択肢は、複数選択したい、どちらでもない、という場合があったので、回答を選択した理由が入力できると補足がしやすい気はしました。（４０代　女性）
- テーマ１の問５「長寿を祝う会について、次のいずれかを選択してください。」についての質問は「祝う会のどんな点について問われているのか？」が若干分かりづらかった様に感じました。（４０代　女性）
- 両面印刷はチェックしにくい。（５０代　男性）
- 行政の電子化は項目ごとにどんなことが該当するのか説明があっても良かったかもしれませんね。（５０代　男性）
- 市のデジタル化が進むことに対して、どのようなことを期待しますか（問２８）など、回答の使われ方がわかりやすいものとわかりにくいものがあり、その回答をどのように使うのか気になる。例）「同じような申請書を何枚も記載しなくてよい仕組み」は、わかりやすいが　例）「こどもやお年寄りの見守り強化」は、要望が多かったので、デジタル化した結果、誰もが手軽に監視できるようになったら不都合が起きないか？等・・・例）「市民の個人情報を守るための情報セキュリティの強化」が、ありながら、誤解を生みそうな選択肢も並べるのはいかがなものかと思う。（５０代　男性）
- 敬老事業に関するリンクがあり、分かりやすかった。（５０代　男性）

- 今後、高齢化が進む中でごみの出し方など、当番制も限界の地域があります。有料化も含め、検討（アンケートにて意見をあげてほしい）していただきたいです。（５０代　女性）
- 敬老事業に関しては、会や封書の写真を見たかったです。全体的に、端的な質問で読みやすいですが、ざっくりしている上に情報が薄くて考える材料に乏しく答えにくかった。正直なところ、直感でエイっと選んだ感じになりました。（５０代　女性）
- 設問の数が多すぎず少なすぎず、かつ分かりやすいと思います。（５０代　女性）
- 選択した理由なども伝えられるといいと思います（５０代　女性）
- 私が不慣れなのが原因だと思うのですが、入力した文を見直したいのに全体的に見るのが難しい状態になることに苦労します。（５０代　女性）
- 今回も回答しやすいアンケートでした。（５０代　女性）
- 質問の意図が分かりづらい。回答選択肢から、質問の意図を想像する形式になっている。例えば問２６：市がデジタル化を進める中で特に重点的に推進してほしい分野はどれですかという質問は、いっぺんにできない？なのでどこから手を付けるべきか聞いているということ？（５０代　女性）
- 今現在、９３歳になる父親の介護をしています。会社も早期希望定年退職しました。デイサービスやショートステイ、訪問介護などを利用して自分の時間が取れています。特に朝霞市の介護は、とても充実していてありがたいと思います。利用している施設は、とても親切です。（６０代　男性）
- 事業内容の URL から戻ると初期画面になり、最初から入力しなければならない。（６０代　男性）
- 今回の内容、量とも適切でした。より良い行政に期待します。（６０代　男性）
- アンケートの趣旨が更に明らかにできると良い。（６０代　男性）
- 問２８はデジタル化に関する質問でしたが、選択項目を拝見すると、自治会町内会活動のことが含まれていました。このことは、個別に問題点を洗い出す必要のある項目ではないかと思っています。各町内会を束ねる組織はありますか。町内会長会議のように、各町内会長が自治会町内会の問題点を共有化するとか、実際の運営を担う人が集う会議で問題点の克服を協議し、朝霞市に建言するといった仕組みはないのでしょうか。市議会議員が担っているのでしょうか。朝霞市のことをよくわからず書いていること、お許し下さい。（６０代　男性）
- 本人の承諾があれば市民に開示できる枠組み。（６０代　男性）
- レイアウトなどに問題はありません。高齢者は若者と同じように税金を払っているが、若者より収入が少なく年金だけでは生活がぎりぎりだと言うことをもう少し理解してほしい。（６０代　女性）
- 上記質問とは異なるかと思いますが、一時保存したデータの再読み込み後、加筆修正可能になるとありがたいです。（６０代　女性）
- はじめて、こちらを利用させていただきました。資料なども、みれて、わかりやすかったです。ありがとうございました。（６０代　女性）

- 冒頭に総質問の数が明記されたのが、良かったです。（６０代　女性）
- 長寿を祝う会について、認識不足でしたので、資料を添付していただいたことは、とても助かりました。回答しやすかったです。高齢化者社会、デジタル推進へと朝霞市が時代にそって改革を進めていることは、素晴らしいことと、朝霞市民で良かったと思います。（６０代　女性）
- ２つの分野からのアンケートだとよくわかりました。レイアウトが青で目に優しいです。（６０代　女性）
- 回答欄に、参考リンク先が貼ってあったので、便利で回答しやすかったです。回答の選択枝が的確で、回答しやすかったです。（６０代　女性）
- 参考サイトへのリンクが貼ってあるのは、分かりやすく便利で、スムーズに回答出来ました。（６０代　女性）
- 分かりやすかったです。（７０歳以上　男性）
- 現状でもいいと思う。（７０歳以上　男性）
- いつもご苦労様です。初めて敬老の質問があり、良かったです。朝霞はいつの間にか、こどもに優しく年寄りにはきつくなっているので、、、。（７０歳以上　女性）
- あまり考えたことのない分野だと『わからない』という選択肢がほしい。例えば、問い33、「回答しやすい」から「回答しづらい」まで５つ選択肢があるが、他の比較がないので選択しやすいのかしづらいのかわからない。他にも２択のものでもわからないと答えたいものが複数あった。問いの内容に普段接してなかったり、関心がなかったりするとマルかバツかの答えは出しにくい。（７０歳以上　女性）
- 問 33 で「回答しづらい。」を選択したのは、回答が「すべき。」となっていた設問があったからです。「した方が良い。」程度の考えのため、回答に該当するものがありませんでした。（７０歳以上　女性）
- 状況によって変化する答えがあることを、視野に入れてください。（７０歳以上　女性）